

みんなの健康ラジオ

『脂肪性肝疾患について』

(2018年6月7日放送)

横浜内科学会

高橋内科クリニック

高橋 裕

図5 危険因子の数と心筋梗塞を生じる危険度（倍）

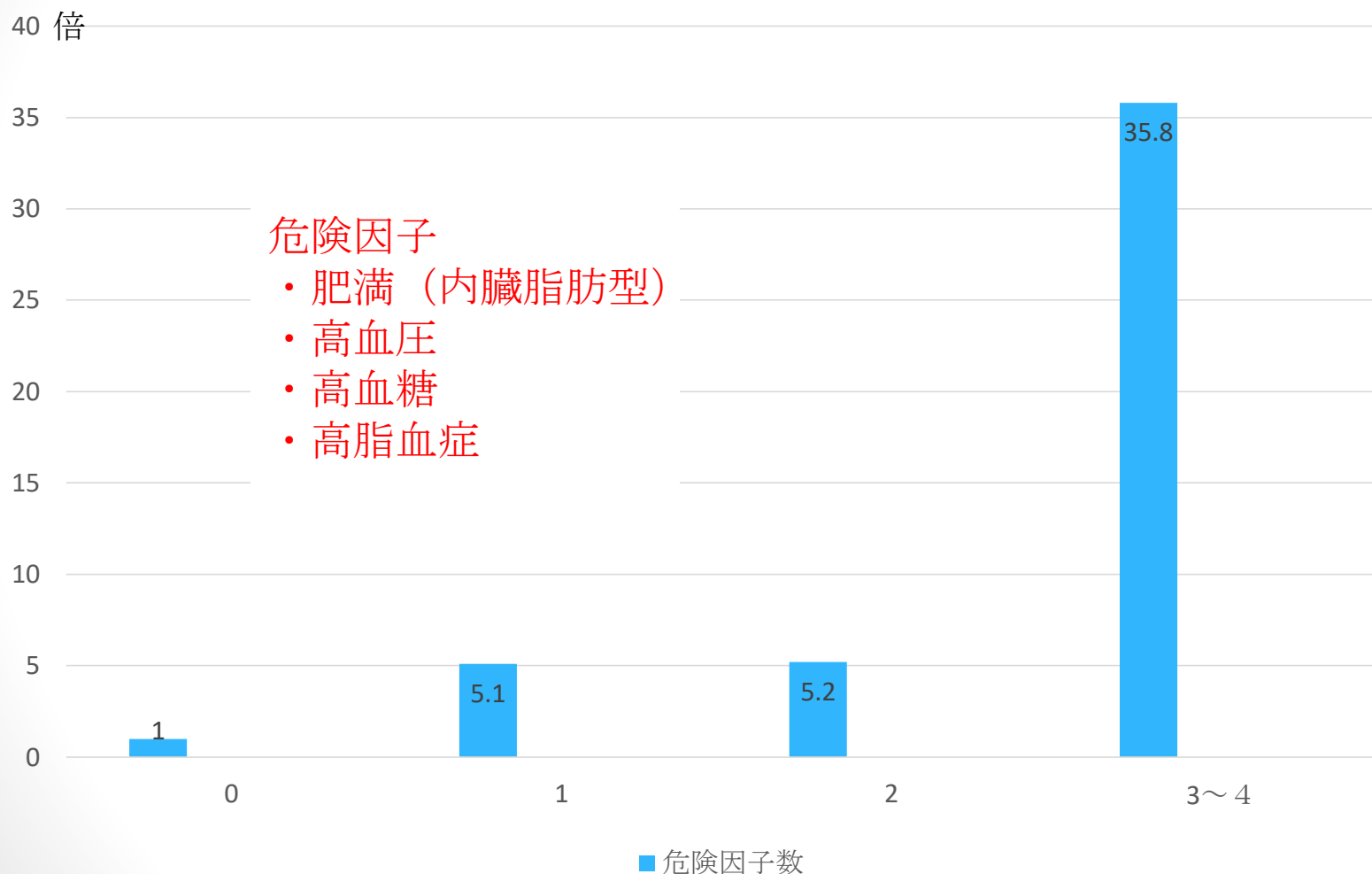
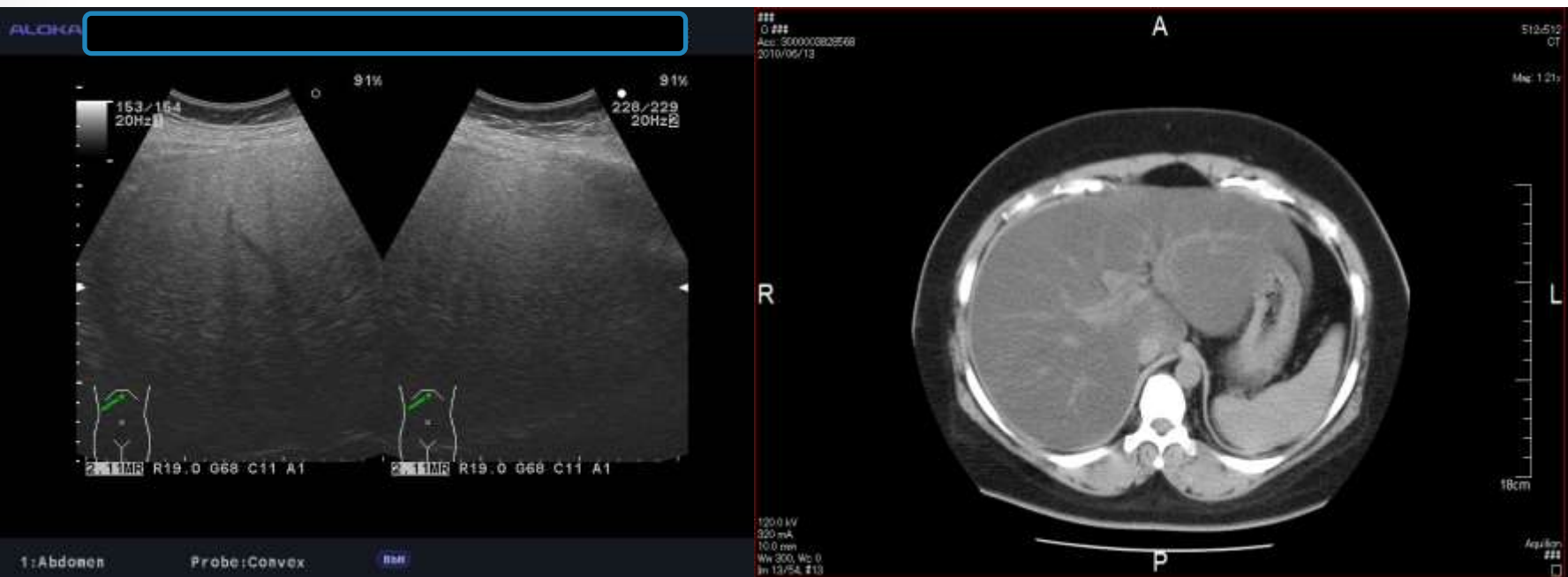


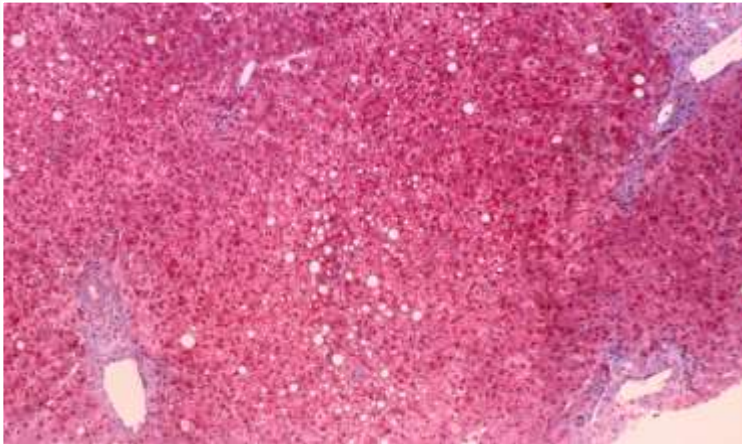
図6 脂肪肝の画像診断



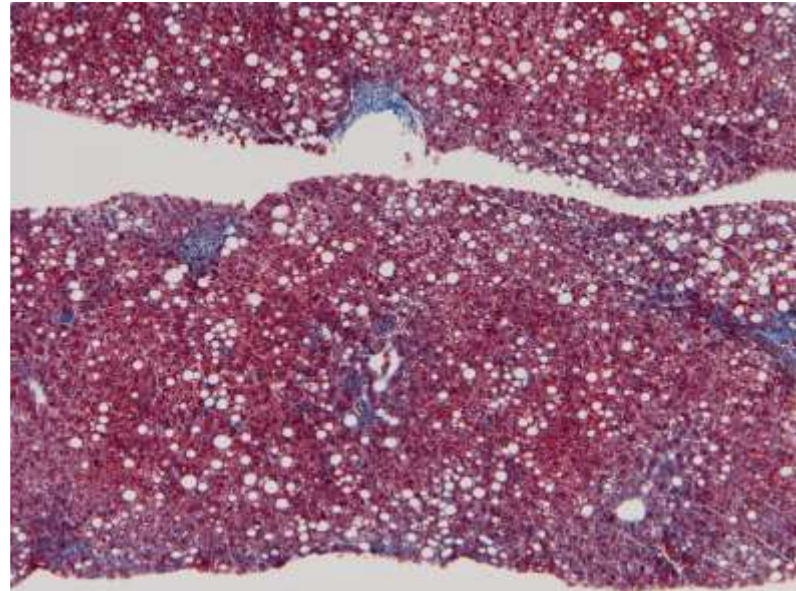
腹部超音波検査：
肝臓実質が白く、奥の超音波
は黒く減衰している。

腹部CT検査：
肝臓実質が脾臓や血管などに
比し黒く見える。

図7 非アルコール性脂肪肝（NAFL）から非アルコール性脂肪肝炎（NASH）への進展（肝組織像）

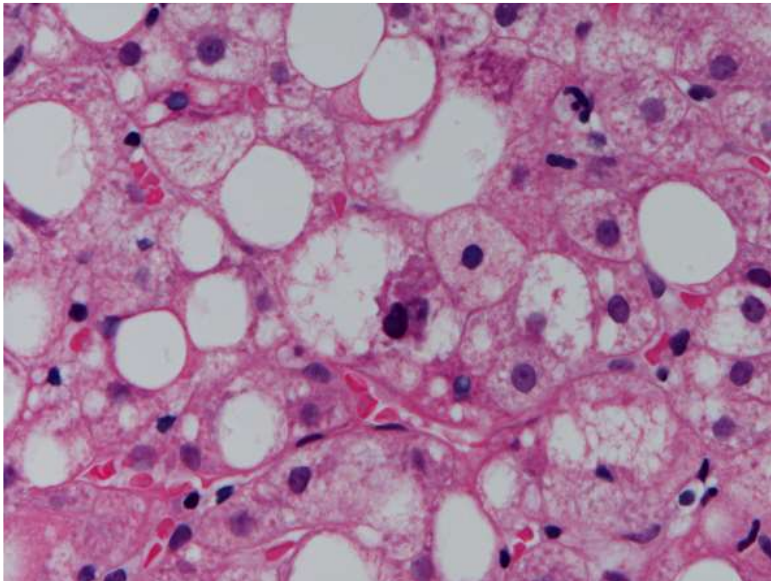


初回（1985年）
少量の脂肪滴沈着
を認める。

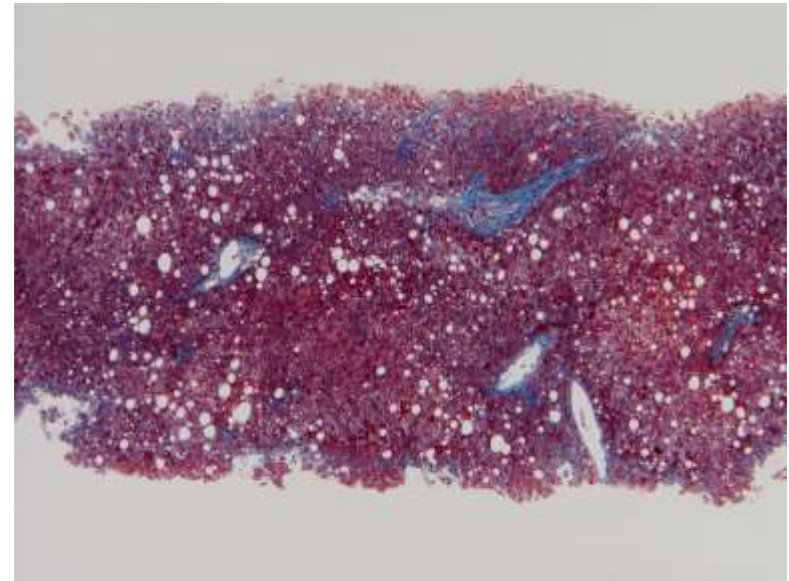


8年後（1993年）
脂肪滴の増加と線維
化が出現している。

図8 非アルコール性脂肪肝（NAFL）から非アルコール性脂肪肝炎（NASH）への進展（肝組織像）



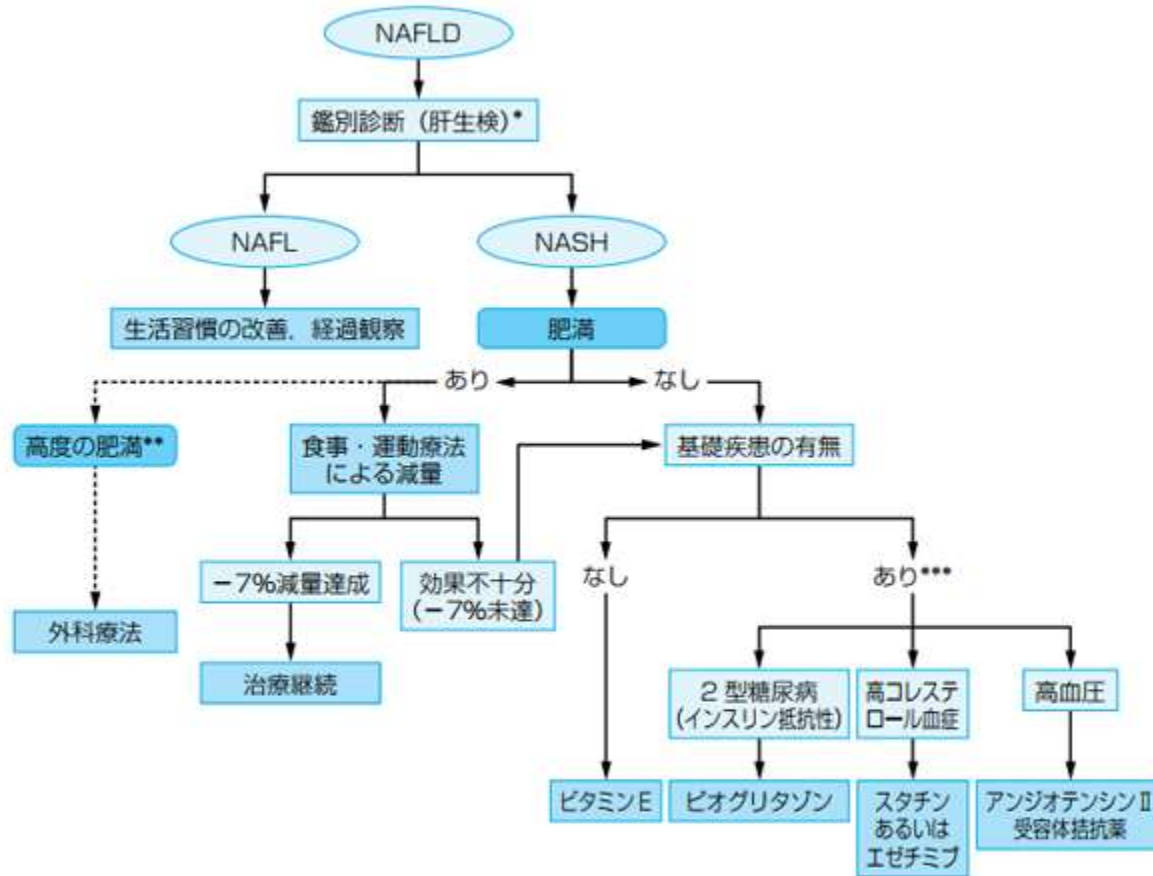
8年後（1993年）肝細胞の腫大、淡明化、不均一な顆粒状変化を認める。



15年後（2000年）脂肪滴は減少しているものの線維の増生を認める。

図 9

【NAFLD/NASH 治療フローチャート】



- * : 肝生検を施行していないNAFLDはNASHの可能性を検討し治療する
- ** : (1) BMI \geq 37 (2) BMI \geq 32 で糖尿病を合併するもの. または糖尿病以外の肥満に起因する合併症を2つ以上有する場合
- *** : 基礎疾患それぞれに適応の薬剤にビタミンEを適宜追加する
- 注 : 各段階において各々の基礎疾患に準じた治療を適宜追加する